

9 田島町の成り立ち

● 旧石器時代

旧石器時代とは、今から約1万年前から200万年前の縄文時代の前の時代で、まだ土器を作ることを知らず、打製の石器を主として使用していた最も古い時代で、先土器時代ともいう。

この時代の遺物として、田島町内では、丹藤地区の大明神遺跡出土のナイフ形石器（右図）がただ一つ発見されている。

*打製…石を打ちかいて作ること。



▲縄文時代の石器（奥会津地方歴史民族資料館）



だいみょうじん いせきしあつど がたせつ き
大明神遺跡出土ナイフ形石器

（奥会津地方歴史民族資料館）

● 縄文時代

縄文時代は、旧石器時代に続く時代で、気候の温暖化が進み、土器が使用されるようになったことが最大の特徴である。また、磨製石器や弓矢なども使用されて入る。

田島町内では40の遺跡が発見され、多数の石器や土器が見つかった。

*磨製石器…表面をきれいに磨いて仕上げた石器